

明石市花火大会実施にかかる調査業務委託 仕様書

1 業務名

明石市花火大会実施にかかる調査業務委託

2 目的

現在の市内地域状況や花火技術の進歩等を踏まえ、来場者の安全を確保できる花火大会を実施するために求められる警備や運営対策、それらに必要な人員及び経費などを調査し、花火大会の実施可否を総合的に判断するための基礎データを収集する。

なお、調査にあたっては、過去に花火大会事故が発生している本市特有の状況を踏まえ、本市で花火大会を実施する場合、相当高いレベルの安全対策を講じる必要があり、各調査項目を検討する際には想定し得るリスクを全て抽出すること。

3 業務期間

契約締結日の翌日から令和7年3月31日（月）まで

4 業務内容

(1) 他自治体で実施する花火大会に関する調査

【対象花火大会】

- ① みなと HANABI（神戸市）
- ② 加古川まつり花火大会

【調査項目】

- ① 実施方式（自治体主催、民間主催、実行委員会主催（自治体の参画の有無））
- ② 実施時期・日数
- ③ 実施場所及び特性（市街地、河川敷、海岸沿い、公園など）
- ④ 総来場者数
- ⑤ 花火内容（1ヶ所型・分散型の区別、打ち上げ数・号数、有料観覧席の有無）
- ⑥ 同時開催イベント内容（ステージイベントの有無、ブース出店数など）
- ⑦ 広報手法（使用媒体）
- ⑧ 当日の運営、交通規制、警備概要
- ⑨ 収支状況及び内訳
- ⑩ 課題（会場分散型開催のメリット・デメリット含む）

(2) 本市で実施する花火大会に関する調査

(A) 従来型花火大会の場合

以下の前提条件を踏まえ、調査項目の各内容を調査すること。

【前提条件】

- 実施場所：市役所周辺、二見人工島
- 実施時期：7月～11月頃（1日夜間開催）
- イベント内容：花火大会（3号玉以内：打ち上げ時間は約1時間、約3,000発）
ステージイベント、ブース出展（約100店舗）
- 想定来場者数：約12万人

【調査項目】

- ① 会場配置案（ステージ、ブース含め各配置物）※図示
- ② 花火内容の事業案（上記規模内で演出できる花火の種類や見せ方など）
- ③ 入退場導線※図示
- ④ 花火観覧可能エリア※図示
- ⑤ 花火観覧可能人数
- ⑥ 打ち上げ場所、保安距離エリア※図示
- ⑦ 交通規制エリア、時間帯※図示
- ⑧ 地元対策必要エリア（騒音、交通規制の影響等）※図示
- ⑨ 地元対策を求められる内容及び対策（騒音、ごみ処理、交通規制等）
- ⑩ 準備期間に必要な実施運営体制、必要人員数、準備スケジュール
- ⑪ 当日警備人数、運営人数
- ⑫ 経費見積り（警備費用（警備計画策定費、当日警備費）、運営費用等）
- ⑬ 収入確保案（有料観覧席の設定など）
- ⑭ 各種許認可申請先及び内容

(B) 会場分散型花火大会の場合

以下の前提条件を踏まえ、「(A) の調査項目」の調査を行うこと。

【前提条件】

- 実施場所：4ヶ所（明石港（市役所）周辺、林崎港周辺、江井島港周辺、二見港周辺）
- 実施時期：7月～11月頃（1日夜間開催）
- イベント内容：花火大会（3号玉以内：打ち上げ時間は約30分間）
ステージイベント（1ヶ所）、ブース出展（約100店舗）
- 想定来場者数：合計約10万人から12万人

5 成果物

調査報告書（A4判、単色両面印刷5部＋電子データ）

※電子データについては、CD-ROMで1枚提出

6 成果物の納品場所

明石市政策局広報プロモーション室シティセールス課（明石市中崎1丁目5-1）

7 その他

(1) 受託者は、効率的な業務遂行のために委託者と密接な連携を図り、委託者の意向を把握しながら業務を遂行すること。

また、委託者から業務内容及び状況の報告を求められた場合は、受託者は速やかに対応すること。

(2) 本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者との間において協議の上決定すること。

(3) 本調査業務における数値の根拠、関係資料などはすべて明確にしておくこと。

(4) 成果物の著作権は、委託者に帰属するものとする。